

## 第6学年総合的な学習の時間の取組

豊後大野市立緒方小学校

1. テーマ                   4年間のふるさと学習のまとめとして、緒方町のよさを発信しよう
2. 課題                   「緒方町のよさを観光客にもっと味わってもらうためにはどうすればよいか」
3. 学習計画（25時間扱い）
  - (1) 学習計画を立てる・・・2時間
    - 課題を確認する
    - 課題解決の方法を考える
      - ・外国人や若者を対象としたウォーキングマップを作って発信する。（SNSで拡散）
      - ・紙のマップではなくデジタルマップにする。（スマホで活用できる）
      - ・緒方の自然や文化、歴史が入ったマップにする。（Instagram映え）
      - ・自転車でも回れるマップにする。（外国人は自転車が好き）
      - ・出発地を原尻の滝と緒方駅にして2コース作る。（JRで訪れる人もいる）
  - (2) 専門家の話を聞く・・・5時間
    - ジオパークについての座学（講師：歴史民俗資料館職員）
    - 緒方三郎伝説についての座学（講師：歴史民俗資料館職員）
    - 緒方町のジオサイトや緒方三郎にまつわる史跡の現地学習（講師：歴史民俗資料館職員）
  - (3) 地域に出かけて話を聞く・・・4時間
    - 「原尻コース」2つのグループと「緒方駅コース」2グループに分かれ、マップづくりのためのルート選定と途中にある史跡や自然、文化などを取材する。
      - ・「俣楽の里」や「道の駅原尻の滝」、「浜嶋酒造」「吉良酒造」等でインタビューを行う。
  - (4) 集めて情報を分析・整理する・・・6時間
    - グループごとにおすすめのコースや立ち寄り先を検討する。
    - 調べてわからなかったことを専門家に聞き、アドバイスをもらう（講師：歴史民俗資料館職員）
  - (5) 整理した情報をもとに Google Map を使ってウォーキングマップを作る・・・6時間
    - マップ上にポイントを追加して画像を挿入してわかりやすくする。
    - QRコード等を活用してアクセスしやすいものにする。
  - (6) 完成したMAPを発表する・・・1時間
    - 日本ジオパーク全国大会で発表する。
  - (7) 感想を出し合い、ふり返りをする・・・1時間
    - 「緒方のよさを発信することができたか」を振り返る
  - (8) 検証・改善を行う
    - 使った人の感想などをもとに常に改良を加えていく。